



毛呂山町立図書館だより



5・6年生

あけまして  
おめでとうございます!

# ブックサンタ通信

2021年  
1月号



毛呂山町立図書館キャラクター ブックサンタ



今年もよろしくおねがいします

毛呂山町岩井西4丁目18番地1 電話295-1015

Eメール [tosyo@library.moroyama.saitama.jp](mailto:tosyo@library.moroyama.saitama.jp) ホームページ <http://www.library.moroyama.saitama.jp>

開館時間 火～金曜日 午前9:30～午後7:00、土・日・祝日 午前9:30～午後5:30

1月

◎=おはなし会

●=いどうとしょかん

■=きゅうかんび

日	月	火	水	木	金	土
					1 年始	2 休館
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12 振替休館	13● 毛呂小	14● 川角小	15● 泉野小	16
17	18	19● 光山小	20	21	22● 泉野小	23◎ おはなし会
24 31	25	26● 光山小	27● 毛呂小	28	29	30

みんな  
もらえたかな?

## お年玉のはじまり



お正月はもともと「としがみ」という神さまをむかえるおまつりでした。

その としがみさまからのおくりものとして、年上の人から年下のひとに何かあげるのが「お年玉」となりました。

むかしは お金ではなく、おもちゃ しなものでした。

『えほん<sup>ひゃっか</sup>百科 <sup>ぎょうじ</sup>のゆらい』山寺<sup>やまざき</sup> 泰正<sup>やすまさ</sup> / 監修<sup>かんしゅう</sup>  
こうだんしゃ 講談社 K386ギ より

## おはなし会 ~ことしもいいとし 1月23日(土)

おはなし

「えとのおこり」ほか

時間・午後2:00~2:30

場所・2階 しちょうかく室



どんな本が  
入っているかな?

## 本の福袋「福BOOK袋」

1月5日(火曜日)より、本の福袋「福BOOK袋」を貸し出しします。

中にどんな本が入っているのか?袋にヒントが書いてあるので、気になる内容の袋があったら、ぜひ借りて読んでみてください。

大人向けと子ども向けの袋があるので、まちがえないように借りてね! (昨年の福BOOK袋です→)



おしよがつさん

まご みちお

おしよがつさん  
どこから どこから  
きましたか

あっちの ほうから  
ぺったん ぽったん  
あるいて きましたよ

おしよがつさん  
どなたと どなたと  
きましたか

たったの ひつりで  
いちねん かがって  
あるいて きましたよ

おしよがつさん  
なにこに なにこに  
きましたか

たごあげ はねつき  
みんなで したくて  
あるいて きましたよ

『子どもの心に伝えたい お話365』  
11 1・2・3月

こわせ たまみ・平山 許江／編  
フレール館 より

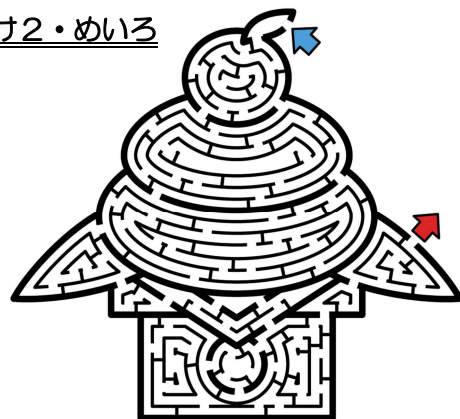
KO15.9 オ



おまけ1・お正月クイズ! (答えはいちばん下にあるよ!)

- I おせち料理で「腰が曲がるまで長生きできますように」という願いから入れられる食材はなんでしょう?  
①えび ②なまこ ③さけ
- II かがみもちにのっているものは「ダイダイ」という種類のみかんですが、どうしてダイダイがのせられるのでしょうか?  
①「代々、家が続く」という意味でのせられている  
②「代々、健康で過ごせるように」という意味でのせられている  
③「代々、お金持ちになるように」という意味でのせられている

おまけ2・めいろ



おすすめの本!

『俳句ステップ!』

おおぎやなぎ ちか／作 イシヤマ アズサ／絵  
佼成出版社 K913.6 オオ

七実には、ひみつがあります。それは、公園で会ったおばあさんといっしょに、俳句を作っていること。

そんなある日、七実のクラスに俳句大会で大賞を受賞した人がいると発表されました。

でも、受賞者は意外な人物で…。



『メシが食える大人になる! もっとよのなかルールブック』

たかはま まさのぶ かんしゅう 林ユミ／絵  
高濱 正伸／監修 日本図書センター K159.5 モ

『あいさつは、どんなときでもだれにでも平等に。』  
『「損得」以外でも考える。』  
『「おしゃれ」は自分のために、「身だしなみ」は相手のために。』…などなど、ちょっぴり辛口のことばとユーモアあふれるイラストで、50の「よのなかルール」を紹介しつゝ。



クイズの答え

- I → ① えびの姿のように、腰が曲がるまで長生きできますように、という意味で入れられるようになりました。
- II → ① ダイダイを代々（昔いたご先祖様から未来にいる子孫までずっと）と考えて、「代々、家が続いていく」という意味になるようにのせられました。